

第5回熊本市学童新人軟式野球大会要項

1. 目的 健全なる学童たちの育成と技術の錬磨並びに親睦を図ることを目的とする。
2. 主催 熊本市軟式野球連盟
3. 協賛 ナガセケンコー株式会社
4. 期日 令和6年10月19・20・26・27日、11月2・3・4・9・10日
5. 会場 熊本市運動施設及び運動公園ソフト場
6. 参加資格
 - (1)熊本市軟式野球連盟に登録しているチームの5年生以下の選手で編成されていること。
 - (2)スポーツ安全保険に加入済みのチームに限る。
7. チーム編成
 - (1)監督1名、コーチ2名以内、選手(5年生以下)9名以上25名以内とする。
 - (2)単一チームで選手が8名以下の場合は、近隣の同様条件のチームと合同で出場することを認める。その場合、選手は各チームのユニフォームを着用してよい。
8. 競技規則 2024年公認野球規則、2024年競技者必携並びに別に定める特別規則を適用する。
9. 試合方法
 - (1)トーナメント方式とし、各試合6イニングとする。
ただし、試合時間が1時間20分を経過した場合は新しいイニングには入らない。
 - (2)4回以降10点差の場合はコールドゲームとする。
優勝戦も同様とする。
 - (3)6回又は制限時間が来ても同点の場合は引き続きタイブレーク戦を最大2回まで行う。
それでも決着がつかないときは出場選手9名の抽選で勝敗を決する。
優勝戦も同様とする。
 - (4)タイブレーク方式は継続打順で、前回の最終打者を一塁走者、その前の打者を二塁走者とする。
すなわち、無死一・二塁の状態にして投手の投球制限を遵守のうえ行う。
 - (5)全試合特別継続試合を適用することがある。
 - (6)降雨、暗黒などで6回までイニングが進まなくても5回を完了すれば試合は成立する。
 - (7)守備側及び攻撃側のタイムは、1試合に3回以内とする。タイブレーク戦は1イニングに1回とする。
守備側のタイム中に攻撃側は指示を与えることが出来るが、守備側のタイムより長引けば攻撃側も1回カウントされる。
攻撃側のタイム中に守備側は指示を与えることが出来るが、攻撃側のタイムより長引けば守備側も1回カウントされる。
 - (8)投手の投球制限については、2024年全日本軟式野球連盟の規定通りとする
1日70球で到達打者完了までとする。(ダブルヘッダー持ち越し可)
4年生以下は、1日60球とする。
なお、特別継続試合での投球数は元の試合で投じた球数を引き継ぎ残りの球数のみで行う。
10. 学校行事との日程調整
学校行事については配慮するが、行事参加者を除いて9名以上の選手が試合に出場できる場合は日程調整を行わない。
11. 使用球 (公財)全日本軟式野球連盟公認球 J号ボール
12. 審判
熊本市軟式野球連盟公認審判員及び熊本市軟式野球連盟少年部審判講習会受講者(準々決勝戦前まで)

13. 参加申込

10月4日(金)まで下記により行う。

(1)参加申込書を熊本市軟式野球連盟少年部にエクセルデータにより送付する。

※少年部メールアドレス kumamoto-shounen@bun.bbiq.jp

(2)参加料(8,000円)の持参

14. 監督会議・開会式 実施しない

15. 組み合わせ抽選

熊本市軟式野球連盟役員による代理抽選とし、令和6年10月11日(金)水前寺野球場会議室にて行うこととする。

この日をもって名簿は確定し、以後の変更追加は認められない。

16. 表彰 優勝…賞状・優勝旗・メダル 準優勝…賞状・準優勝旗・メダル 3位…賞状